

地域とともに多様な団体・組織と進める 別府市インクルーシブ防災 “誰ひとり取り残さない防災”



別府市防災局防災危機管理課 村野 淳子

福祉フォーラムin別府速見実行委員会との協働

障がいがある人を
中心にした市民の集
まりとして2002年
に設立されました。
当事者や家族の他に
弁護士・大学教授・
行政関係者・福祉関
係者等が参加してい
ます。2007年に市
内で起きたマンショ
ン火災で障がいのある
女性が亡くなった
ことや、群発地震に
より多くの障がい
のある方からの不安の
声を受け、防災の問
題に取り組むよう
になりました。



別府市障害のある人もない人も 安心して安全に暮らせる条例 (通称：『ともに生きる条例』)

～みんなでつくろう！共生社会～



人々の障がいに対する理解の不足や社会にある様々な障壁により、障がいのある人は生活のしづらさや不安を抱えています。障がいのある人を取り巻くこれらの状況の改善に別府市全体で取り組み、障がいの有無にかかわらず、お互いに認め合い、思いやり、支え合う社会をつくるために、この条例は制定されました。

2014年4月1日施行

(防災に関する合理的配慮)
第12条 市は、障害のある人に対する災害時の安全を確保するため、防災に関する計画を策定するに当たっては、障害のある人への配慮に努めるものとする。

2 市は、障害のある人及びその家族が災害時に被る被害を最小限にとどめるため、災害が生じた際に必要とされる援護の内容を具体的に特定した上で、非災害時におけるその仕組みづくりを継続的に行うよう努めるものとする。



『私一人で何もできない』



そもそも私たち
民生委員に対して



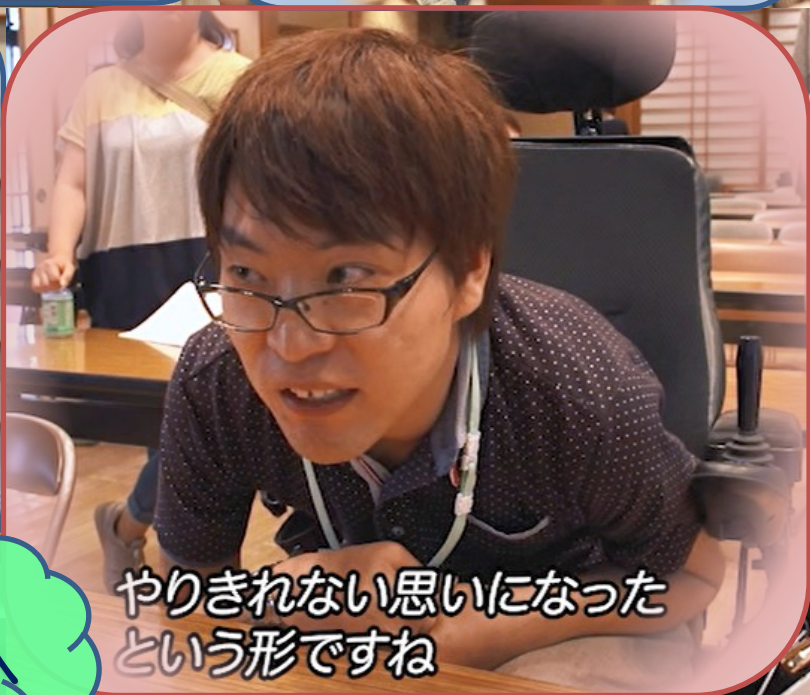
障がい者の情報公開も
されていませんし



そんな理想的な事を
言ったって



やり手なんていないですよ



やりきれない思いになった
という形ですね



個別でベッドから
出られない場合は

自治会・
民生委員等へ
の説明会

—第1回研修会—
誰もが安心して安全に暮らせる災害時要援護者の仕組みづくり

2017年7月
説明会開催

避難行動要支援者への説明・参画への打診



“災害時ケアプラン”作成についての説明会



災害時ケアプラン作成



地域住民との調整会議・福祉専門職と関係構築



避難するのにどういった方法が一番良いのかというのを



目頃からの近所付き合いとか



本当にこう 災害時って 地域の方に助けてもらわないと



操作ができません

そう
コントローラーが操作できない

00:31



視覚障がいの方の誘導は初めて？

そうです
初めての割には上手いですよ

調整会議や訓練にて地域
住民と避難行動要支援者
の顔の見える関係づくり



ありがとう ありがとう
すごい歩きやすかった





時間があるから
その間どういうふうに



0.5mの津波が来たら
人は動けない

当事者カアセスメント



地域調整会議



目安の時間	警戒レベル	私の行動	地域（支援者）の行動
3日前	レベル1	<ul style="list-style-type: none"> 家の周りの点検と片付け 気象情報を継続的に確認 ラジオやテレビをつけっぱなしにする 避難先・避難経路の確認 水・食料・ガソリン・服用薬などを持ち出す準備 避難先候補（親戚、知人宅）に避難の可能性を確認 	<ul style="list-style-type: none"> 地区内の役割分担・連絡体制の確認 避難経路の状況確認 避難所の防災用品・備蓄品の確認 要支援者と支援者の予定を確認
	早期注意情報	<ul style="list-style-type: none"> 災害への心構えを固める 	<ul style="list-style-type: none"> この辺りの勢力範囲が地区によって違っている。電柱などの阿の骨の付帯への対応は民生委員を中心に行っている。
2日前 1日前 半日前	レベル2	<ul style="list-style-type: none"> 気象情報を改めて確認 ※レベル3では間に合わない。レベル2.5で避難する。 避難経路の確認 非常用持ち出し袋をすぐ持てるように準備 地域の支援者（吉岡さん）への連絡 	<ul style="list-style-type: none"> 要支援者の所在確認 【誰が：民生委員】 避難所の開設確認 【誰が：自治会長】 要支援者に避難準備呼びかけ 【誰が：防共工】 〇〇へ吉岡自治会長か or 民生委員と連絡して避難が決定できる 〇〇に避難する 〇〇自治会長が避難の場所を代わりの場所にする。
	大雨・洪水注意報 避難行動を確認 大雨洪水警報等	<ul style="list-style-type: none"> 市の良子さんへの連絡 担当者に避難準備を依頼。環境の整備を依頼する。 	<ul style="list-style-type: none"> 要支援者の避難準備呼びかけ 【誰が：吉岡氏】 要支援者の避難誘導開始 【誰が：吉岡氏】
7時間前	レベル3	<ul style="list-style-type: none"> 個別支援計画に沿って避難開始 	<ul style="list-style-type: none"> 要支援者に避難呼びかけ 【誰が：吉岡氏】 要支援者の避難誘導開始 【誰が：吉岡氏】
3時間前 0時間	レベル4	<ul style="list-style-type: none"> 危険な場所から避難 	<ul style="list-style-type: none"> 〇〇市が要命 〇〇市が要命
	レベル5	<ul style="list-style-type: none"> 命を守る行動を！ 	<ul style="list-style-type: none"> 〇〇市が要命 〇〇市が要命

私のタイムライン作成

目安の時間	警戒レベル	私の行動	地域（支援者）の行動
3日前	レベル1	<ul style="list-style-type: none"> 家の周りの点検と片付け 気象情報を継続的に確認 ラジオやテレビをつけっぱなしにする 避難先・避難経路の確認 水・食料・ガソリン・服用薬などを持ち出す準備 避難先候補（親戚、知人宅）に避難の可能性を確認 〇〇に避難する。 	<ul style="list-style-type: none"> 地区内の役割分担・連絡体制の確認 → 今のところは民生委員が避難所の一人暮らし定着を促している。お説 避難経路の状況確認 避難所の防災用品・備蓄品の確認 要支援者と支援者の予定を確認 〇〇の辺りの勢力範囲が地区によって違っている。電柱などの阿の骨の付帯への対応は民生委員を中心に行っている。
	早期注意情報	<ul style="list-style-type: none"> 災害への心構えを固める 	<ul style="list-style-type: none"> この辺りの勢力範囲が地区によって違っている。電柱などの阿の骨の付帯への対応は民生委員を中心に行っている。
2日前 1日前 半日前	レベル2	<ul style="list-style-type: none"> 気象情報を改めて確認 ※レベル3では間に合わない。レベル2.5で避難する。 避難経路の確認 非常用持ち出し袋をすぐ持てるように準備 地域の支援者（吉岡さん）への連絡 	<ul style="list-style-type: none"> 要支援者の所在確認 【誰が：民生委員】 避難所の開設確認 【誰が：自治会長】 要支援者に避難準備呼びかけ 【誰が：防共工】 〇〇へ吉岡自治会長か or 民生委員と連絡して避難が決定できる 〇〇に避難する 〇〇自治会長が避難の場所を代わりの場所にする。
	大雨・洪水注意報 避難行動を確認 大雨洪水警報等	<ul style="list-style-type: none"> 市の良子さんへの連絡 担当者に避難準備を依頼。環境の整備を依頼する。 	<ul style="list-style-type: none"> 要支援者の避難準備呼びかけ 【誰が：吉岡氏】 要支援者の避難誘導開始 【誰が：吉岡氏】
7時間前	レベル3	<ul style="list-style-type: none"> 個別支援計画に沿って避難開始 	<ul style="list-style-type: none"> 要支援者に避難呼びかけ 【誰が：吉岡氏】 要支援者の避難誘導開始 【誰が：吉岡氏】
3時間前 0時間	レベル4	<ul style="list-style-type: none"> 危険な場所から避難 	<ul style="list-style-type: none"> 〇〇市が要命 〇〇市が要命
	レベル5	<ul style="list-style-type: none"> 命を守る行動を！ 	<ul style="list-style-type: none"> 〇〇市が要命 〇〇市が要命

私の行動と地域の行動を入れた タイムライン作成



支援者が迎えに来て自宅を出発



避難移動（訓練検証）



老健施設（畑病院）の救護所に到着



救護所にてアセスメント→対応



全てのの人に寄り添い、別府市総働で
災害から命と暮らしを守る



安心して安全に
暮らし続けられる

持続可能な地域づくりと人づくり

誰一人取り残さない防災